

# 例会報告

第 2630 地区 岐阜県 濃飛分区 創立 1966 年 1 月 15 日

- 例会日 毎週金曜日 12:30~13:30
- 例会場 高山市花里町 3-33-3 TEL 34-3988  
大垣共立銀行 高山支店 4F
- 会長 門前 庄次郎
- 幹事 田中 正躬
- 会報委員長 黒木 正人



「おなじ星を見ていた - ギアリングスの架ける虹 -」より  
禪 内田 新哉

## ＜会長の時間＞

本日は社会奉仕委員会の移動例会と言う事で「福祉フェスティバル」に参加させて頂いております。朝早くから参加頂いた方、また、午後からもお手伝い頂ける



方とそれぞれだと思いますが、忙しい中を参加頂き有難うございます。またこの事業に於きましては、委員長の大村さんには「福祉フェスティバル」の運営委員会として会議にも何回も出席頂いたり、当クラブの準備にも奔走頂き、ありがとうございました。

今回はいろんな団体が 64 団体参加されているとの事ですが、私たちが参加するのは初めてです。参加しているテント村で、ど真ん中でやらせて頂けると言う事は、大村さんの頑張りの御蔭かな、なんて感謝しています。

社会福祉協議会さんには「福祉関係団体等連絡協議会」と言う関係団体が有ります。高齢者、障害者、子育て支援、地域づくり、NPO の 5 つの部会が有り 140 ほどの団体が参加されています。もちろん公的な機関・団体も多く参加されていますが、NPO やボランティア団体など、私的な形で活動されている処も多く有り、本日はそんな方たちが参加されているフェスティバルです。

私も少し前までは、『子育て支援』部門での関わりが有り、活動などお手伝いさせて頂いておりましたが、皆さんそれぞれに活発に活動され凄いなと感じていました。特に仕事では無い処で活動されることは、大変な事だと思いますが、そう言った方達に触れるとホントに頭の下がる思いがします。

高山市の福祉も少子高齢化による人口減少や核家族化で行政や関係機関だけでは対応が出来なくなっている事は現実の処だと思います。今日参加されている団体を初めとして、いろんな方達の関わりが有ってこそ充実して行くのだと思いますし、皆で住みやすい街を作って行く事が大切だと思います。そして私達もそんな活動の一端でもお手伝い出来ると良いと思います。

また本日のフェスティバルのテーマは「みらい予想図」です。みんなで未来・夢・これからの福祉を考えて行こうとの思いだそうです。プログラムの中で我がクラブの目指す未来は「繋がり広がる社会」としました。私達の活動もこれからは自分達だけではなく、いろんな団体との連携・協力が不可欠だと思いますし、そうした連携・協力の中で活動の広がりが出て来るように思います。

今日のこの事業が、ロータリーの公共のイメージと認知度を広めるきっかけになると共に、繋がり広がる輪が広がり、これからの活動の一つの軸になって行くと嬉しく思います。



インスピレーションになろう